

いちご一会国体の経済効果の試算

いちご一会国体開催による来場者 3,347 人の観光消費に係る経済波及効果
(栃木県産業連関表「経済波及効果簡易試算ツール」による試算)

(条件)

- ・ 来場者数に、1 人当たりの県内旅行消費額単価を乗じた推計値を観光消費額で用いる。
- ・ 試算に必要な 1 人当たりの県内旅行消費額単価は「2021 年旅行・観光消費動向調査年報 (出典：観光庁)」「令和 3 年度栃木県観光動態調査 (出典：栃木県観光交流課)」を用いる。
- ・ 消費転換率 (平均消費性向) については、令和 3 (2021) 年家計調査における関東地方消費転換率の値を用いる。

1. 入力

- 入力表 1 の来場者数 (人) に、「宿泊者数」「2440」、「日帰り客」「3347」を入力
- 入力表 2 で消費転換率「0.625 (関東地方：令和 3 年)」を入力

2. 試算結果

- ・ 需要増加額

需要増加額	111,202 千円
うち県内需要額	75,386 千円

- ・ 試算結果

(単位：千円、人)

	直接効果	1 次効果	2 次効果	合 計
生産誘発額	75,386	18,997	12,080	106,463
うち粗付加価値誘発額	39,894	11,125	8,025	59,045
うち雇用者所得誘発額	21,319	5,348	3,028	29,696
就業誘発者数	11	2	1	13

- ・ 経済波及効果

生産誘発額	106,463 千円
経済波及効果	0.96 倍

※ 波及効果倍率：生産誘発額 (合計) ÷ 需要増加額

3. 経済波及効果算出の流れ ※粗付加価値、雇用者所得、就業者の誘発は省略。

(1) 観光消費による県内需要額の算出＝直接効果

来場者数に、1人当たりの県内旅行消費額単価を乗じて、観光消費額を算出。
算出した観光消費額(111,202千円)に部門ごとの「県内自給率」を乗じた結果、直接効果としての生産誘発額は75,386千円となります。

(2) 中間投入額の算出

直接の生産誘発額(75,386千円)に「投入係数」を乗じます。その合計が中間投入額となります。

(3) 中間投入による県内需要額の算出

(2)で算出した中間投入額に部門ごとの「県内自給率」を乗じ、部門ごとの県内での需要額を算出。

(4) 中間投入による生産誘発額の算出＝第1次波及効果

(3)で算出した部門ごとの県内需要額に「逆行列係数(開放型)」を乗じ、各部門における生産誘発額は18,997千円となる。

(5) 雇用者所得額の算出

「直接効果」「第1次波及効果」それぞれの額に「雇用者所得率」を乗じ合計。
これが生産誘発により増加する雇用者所得額となる。

(6) 消費支出額の算出

(5)により得られた雇用者所得額に「消費転換率」を乗じます。これに乗じた消費支出額の合計に「民間消費支出の構成比」を乗じることで部門ごとの消費支出額を算出します。

(7) 消費支出による県内需要額の算出

(6)により得られた部門ごとの消費支出額に、各部門における「県内自給率」を乗じ館内需要額を算出。

(8) 消費支出による生産誘発額の算出＝第2次波及効果

(7)により得られた部門ごとの県内需要額に「逆行列係数(開放型)」を乗じ、各部門における生産誘発額の合計が12,080千円となり第2次波及効果となる。

(9) 各経済効果の合計＝経済波及効果(合計)

ここまで得られた「直接効果」「第1次波及効果」「第2次波及効果」の額の合計が「いちご一会国体開催による来場者3,347人の観光消費に係る経済波及効果は106,463千円」ということになる。

4. まとめ

10/8～10のアーチェリー競技「いちご一会とちぎ国体」に延べ3,347人の来場者と伴に、9/28日～10/10までの市内宿泊者2,440人から、栃木県産業連関表「経済波及効果簡易試算ツール」により試算した結果、経済波及効果は106,463千円となった。

障害者競技会の経済効果の試算

大会関係者来場者の観光消費に係る経済波及効果 (栃木県産業連関表「経済波及効果簡易試算ツール」による試算)

(条件)

- ・来場者数に、1人当たりの県内旅行消費額単価を乗じた推計値を観光消費額で用いる。
- ・試算に必要な1人当たりの県内旅行消費額単価は「2021年旅行・観光消費動向調査年報(出典：観光庁)」「令和3年度栃木県観光動態調査(出典：栃木県観光交流課)」を用いる。
- ・消費転換率(平均消費性向)については、令和3(2021)年家計調査における関東地方消費転換率の値を用いる。

1. 入力

○入力表1の来場者数(人)に、「宿泊者数」「78」、「日帰り客」「640」を入力

○入力表2で消費転換率「0.625(関東地方：令和3年)」を入力

2. 試算結果

- ・需要増加額

需要増加額	7,421 千円
うち県内需要額	4,522 千円

- ・試算結果

(単位：千円、人)

	直接効果	1次効果	2次効果	合計
生産誘発額	4,522	1,134	732	6,388
うち粗付加価値誘発額	2,409	665	486	3,560
うち雇用者所得誘発額	1,293	322	183	1,799
就業誘発者数	0	0	0	0

- ・経済波及効果

生産誘発額	6,388 千円
経済波及効果	0.86 倍

※ 波及効果倍率：生産誘発額(合計) ÷ 需要増加額

3. まとめ

10/29、30の「障害者競技会那須烏山」に718人の来場者(内78人の宿泊者)から、栃木県産業連関表「経済波及効果簡易試算ツール」により試算した結果、経済波及効果は6,388千円となった。